平成16年加美町議会第1回定例会会議録第4号

平成16年3月15日(月曜日)

出席議員(48名)

1番	新田 祐一 君	2番	千葉 清喜 君
3番	木村 慶喜 君	4番	青木 喜右衛門君
5番	伊藤 信行 君	6番	早坂 勤治郎 君
7番	高橋 良一 君	8番	早坂 理 君
9番	米澤 秋男 君	10番	千葉 明朗 君
11番	佐藤 正憲 君	12番	畠山 和則 君
13番	板垣 敬志 君	14番	尾形 勝 君
15番	工藤 清悦 君	16番	田中 登 君
17番	近藤 義次 君	18番	佐藤 善一 君
19番	鎌田 八郎 君	20番	福島 久義 君
21番	熊谷 和夫 君	22番	渡辺 秀一 君
23番	岩淵 庸一 君	24番	門脇 幸悦 君
25番	新田 博志 君	26番	佐々木 敏雄 君
27番	畠山 こずゑ 君	28番	坂本 せん 君
29番	三嶋 等 君	30番	佐藤 澄男 君
31番	高橋 源吉 君	32番	高橋 毅 君
33番	本多 行夫 君	34番	吉岡 博道 君
35番	一條 光 君	36番	藤原 耕夫 君
37番	及川 六郎 君	38番	猪股 信俊 君
39番	星 義之佑 君	40番	板垣 博 君
42番	伊藤 淳 君	43番	伊藤 貴康 君
44番	下山 孝雄 君	45番	渋谷 征夫 君
46番	川村 薫 君	47番	加藤 嘉一 君
48番	山城 庄一 君	49番	米木 正二 君

欠席議員（1名）

41番 太田義明君

欠員なし

説明のため出席した者

町長	星明朗君
助役	清野健一君
収入役	堀川勇逸君
総務課長	森田善孝君
企画財政課長	早坂仁君
町民課長	澤口信君
税務課長	伊藤東君
農林課長	早坂宏也君
商工観光課長 やくらい高原温泉	古内公雄君
保養センター所長	齋藤吉男君
建設課長	板垣政義君
保健福祉課長	今野正晴君
上下水道課長	二瓶悟君
会計課長	我孫子齊君
小野田支所長	三浦庄一郎君
宮崎支所長	板垣士郎君
総務課長補佐	吉田恵君
教育長	三浦公男君
教育総務課長	岩淵浩弥君
生涯学習課長	星秀吾君
農業委員会会長	兔原伸一君
農業委員会事務局長	川熊忠男君
代表監査委員	引地田路子君

事務局職員出席者

事務局長	橋本謙一君
次長	鈴木啓三君
主幹兼議事係長	渋谷正彦君
主事	伊藤一衛君
主事	佐藤匡亮君

議事日程 第4号

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 議案第24号 平成15年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

第 3 議案第25号 平成15年度加美町老人保健特別会計補正予算(第2号)

第 4 議案第26号 平成15年度加美町介護保険特別会計補正予算(第3号)

第 5 議案第27号 平成15年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)

第 6 議案第28号 平成15年度加美郡介護認定審査会特別会計補正予算(第1号)

第 7 議案第29号 平成15年度加美町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

第 8 議案第30号 平成15年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計補正予算(第1号)

第 9 議案第31号 平成15年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計補正予算(第3号)

第10 議案第32号 平成15年度加美町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

第11 議案第33号 平成15年度加美町工業用地等造成事業特別会計補正予算(第1号)

第12 議案第34号 平成15年度加美町水道事業会計補正予算(第3号)

第13 議案第35号 平成16年度加美町一般会計予算

第14 議案第36号 平成16年度加美町国民健康保険事業特別会計予算

第15 議案第37号 平成16年度加美町老人保健特別会計予算

- 第16 議案第38号 平成16年度加美町介護保険特別会計予算
 - 第17 議案第39号 平成16年度加美町介護サービス事業特別会計予算
 - 第18 議案第40号 平成16年度加美郡介護認定審査会特別会計予算
 - 第19 議案第41号 平成16年度加美町簡易水道事業特別会計予算
 - 第20 議案第42号 平成16年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計予算
 - 第21 議案第43号 平成16年度加美町霊園事業特別会計予算
 - 第22 議案第44号 平成16年度加美町営駐車場事業特別会計予算
 - 第23 議案第45号 平成16年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計予算
 - 第24 議案第46号 平成16年度加美町下水道事業特別会計予算
 - 第25 議案第47号 平成16年度加美町工業用地等造成事業特別会計予算
 - 第26 議案第48号 平成16年度加美町水道事業会計予算
-

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第26まで

午前10時00分 開会・開議

議長（米木正二君） 皆さん、おはようございます。

本日は、大変ご苦労さまでございます。

ただいまの出席議員は45名であります。

41番太田義明君より欠席届が出ております。1番新田祐一君、13番板垣敬志君、40番板垣博君より遅参届が出ております。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（米木正二君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第116条の規定により、42番伊藤 淳君、43番伊藤貴康君を指名いたします。

日程第2 議案第24号 平成15年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)

議長（米木正二君） 日程第2、議案第24号平成15年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第24号平成15年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について、説明申し上げます。

今回、既定予算から歳入歳出それぞれ4,001万2,000円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ27億5,785万7,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、国庫支出金の療養給付費等負担金285万9,000円の減、財政調整交付金6,390万5,000円の減、療養給付費交付金476万2,000円の増、財政調整基金繰入金2,000万円の増などです。

歳出につきましては、保険給付費297万円の減、高額医療費共同事業拠出金320万5,000円の減などのほか、事業費等の整理を行い、予備費を充当するものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。28番坂本せんさん。

28番（坂本せん君） 現在の国保の運営委員はどなたがなっているんでしょうかお伺いします。（「関係ない」の声あり）

議長（米木正二君） 28番、そのことは直接補正予算に関係ないと思われまますので、後で担当の方から聞いていただきたいというふうに思います。（「はい」の声あり）そのほかございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第24号平成15年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第24号平成15年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第3 議案第25号 平成15年度加美町老人保健特別会計補正予算（第2号）

議長（米木正二君） 日程第3、議案第25号平成15年度加美町老人保健特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第25号平成15年度加美町老人保健特別会計補正予算（第2号）について、説明申し上げます。

今回、既定予算に歳入歳出それぞれ2億1,323万5,000円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ33億1,521万6,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、老人医療費交付金1億5,488万5,000円、国庫支出金、老人医療費負担金4,425万3,000円、県支出金の老人医療費負担金1,106万3,000円の増などであります。

歳出につきましては、医療給付費2億2,600万円の増などであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第25号平成15年度加美町老人保健特別会計補正予算（第2号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第25号平成15年度加美町老人保健特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第4 議案第26号 平成15年度加美町介護保険特別会計補正予算（第3号）

議長（米木正二君） 日程第4、議案第26号平成15年度加美町介護保険特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第26号平成15年度加美町介護保険特別会計補正予算（第3号）について、説明申し上げます。

今回、既定予算に歳入歳出それぞれ3,744万5,000円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ14億3,118万3,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、介護保険料1,559万円の減、国庫支出金、介護給付費負担金1,066万円の増、特別調整交付金850万円の増、支払基金交付金2,639万7,000円の増、県支出金の介護給付費負担金1,222万4,000円の増などであります。

歳出につきましては、保険給付費1,400万円の増などのほか、事業費等の整理を行ったものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。2番千葉清喜君。

2番（千葉清喜君） 2点お伺いします。

歳入における保険料について、第1点です。

これについては、減額補正になっているわけですが、その内訳として昨年の冷害被害による所得の関係での内容なのかどうか。そうであれば、件数的な点、数字的なところをお知らせいただきたいと思います。

それから、歳出における点でもう1点お伺いします。

今回、1,400万円の増になっているわけですが、これも介護給付ということで、介護を受ける方々がふえている状況かと思うんですが、それと同時に介護度の度合いが上がってそういう状況にもあるというふうに思うんですが、その推移等、もし数字的に把握されていればお伺いをしたいというふうに思います。

議長（米木正二君） 保健福祉課長。

保健福祉課長（今野正晴君） お答えします。

歳入の1,559万円の減ですけれども、これは今年度の冷害による減免申請を受け付けしました。被保険者が7,652人いますけれども、そのうちの冷害減免の対象者が2,009名になりました。その分の減免として1,559万円の減でございます。

それから介護関係なんですけれども、居宅の方が今現在ふえつつあります。施設費、例えば老人ホームとかそういうところですけども、そういう点に関しては伸びがないということで今回は居宅の方をふやしまして、施設の方の減額関係で補正予算を計上させていただきました。

議長（米木正二君） 2番。

2番（千葉清喜君） それで、歳出における保険給付の関係を今お話しされたわけですが、これまでの介護保険が果たした役割というものも大きいわけですが、全体としての会計上の推移をきちっと把握することも大事だということで、これまで介護度1の方が2になったり3になったりということで、全国的には介護度が上がっている状況にあって、なかなか介護保険における果たす役割というものが逆の方向にもあるのではないかという議論もあるんですが、町としてもそういうきちとした、もしAさんという方が介護1であったのが、本来要支援等に下がっていく方向にあれば一番いいんですが、それが逆に上がっていくという状況にあるのかどうか、そういう追跡調査というものも必要だというふうに思うんですが、その点での取り組みが、今されているのか、またこれからやろうという状況にあるのか、その点をお伺いします。

議長（米木正二君） 保健福祉課長。

保健福祉課長（今野正晴君） 介護の度合いなんですけれども、毎月2回審査会をやっていますけれども80件前後、ですから160件前後の審査がありますけれども、ほとんどの方が介護度の引き上げというんですか、判定が重くなっているというような方向になっております。

それから、居宅とか施設の費用の関係ですけれども、今回、国保なんですけれども、国保でも何でもなんですけれども、加美3町になりまして、試算がこっちで考えている試算と、国保もなんですけどちょっと違ったような結果が出てきております。そこで、今年度、一回予算を精査して、決算時点でまた新たにしなければならないとは思いますが、試算よりも多くなっている、医療費関係も含めて。その辺をちょっと今後検討しなければならない点でないかなというふうに思っております。

議長（米木正二君） そのほかございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第26号平成15年度加美町介護保険特別会計補正予算(第3号)の採決を行います。お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第26号平成15年度加美町介護保険特別会計補正予算(第3号)は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第5 議案第27号 平成15年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算
(第3号)

議長（米木正二君） 日程第5、議案第27号平成15年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第27号平成15年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)について、説明申し上げます。

今回、既定予算から歳入歳出それぞれ250万円を減額し、歳入歳出予算総額を4,533万5,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、サービス収入250万円の増、一般会計繰入金500万円の減などであります。

歳出については、施設管理費245万円の減などであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第27号平成15年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第27号平成15年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第6 議案第28号 平成15年度加美郡介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）

議長（米木正二君） 日程第6、議案第28号平成15年度加美郡介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第28号平成15年度加美郡介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）について、説明申し上げます。

今回、歳入歳出の総額を補正前と同額の828万5,000円とする補正予算で、介護認定審査会費を減額し、予備費に充当するものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第28号平成15年度加美郡介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第28号平成15年度加美郡介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第7 議案第29号 平成15年度加美町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

議長（米木正二君） 日程第7、議案第29号平成15年度加美町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第29号平成15年度加美町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について、説明申し上げます。

今回、歳入歳出の総額を補正前と同額の1億2,545万1,000円とする補正予算で、施設管理費の組み替えと公債費を減額し、予備費に充当するものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第29号平成15年度加美町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第29号平成15年度加美町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第8 議案第30号 平成15年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計補正予算（第1号）

議長（米木正二君） 日程第8、議案第30号平成15年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第30号平成15年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計補正予算（第1号）について、説明申し上げます。

今回、既定予算から歳入歳出それぞれ161万1,000円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ717万2,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、一般会計繰入金161万1,000円を減額し、歳出につきましては簡易給水施設管理費146万1,000円の減、公債費利子15万円の減などであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明といたします。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第30号平成15年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計補正予算（第1号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第30号平成15年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計補正予算（第1号）は原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第9 議案第31号 平成15年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計補正予算（第3号）

議長（米木正二君） 日程第9、議案第31号平成15年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第31号平成15年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計補正予算（第3号）について、説明申し上げます。

今回、既定予算から歳入歳出それぞれ 8,539万 1,000円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ4億 4,386万 8,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、施設使用料 2,532万 5,000円、物品売払収入 6,006万 6,000円を減額し、歳出につきましては各施設管理費を減額整理し、予備費に充当いたしております。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明いたします。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。17番。

17番（近藤義次君） 施設利用券、きのう現在あたりで何%くらい利用されているものか、その辺お尋ねいたしたいと思います。

議長（米木正二君） やくらい高原温泉保養センター所長。

やくらい高原温泉保養センター所長（齋藤吉男君） お答えいたします。

きのう現在ではまだ把握をしておりませんが、2月末現在で利用者が 3,729で、交付された数が1万 3,695で 27.25%となっております。以上です。（「わかりました」の声あり）

議長（米木正二君） そのほかございませんか。25番新田博志君。

25番（新田博志君） 要するに、歳入の部の使用料及び手数料が 2,500万円減っているというんですが、どの辺に原因があってというのは、何回も答えられていると思うんですが、もう一回聞かせていただきたいと思います。

議長（米木正二君） やくらい高原温泉保養センター所長。

やくらい高原温泉保養センター所長（齋藤吉男君） これにつきましては、景気低迷ということもございますし、さらには昨年の冷害等もございまして、施設使用をなされる方が当初見込んだ人数よりもかなり減になっております。それに伴いまして施設使用料、ロッカーの使用料とか、それから休憩室の使用料とかいろいろあるわけでございますが、人数の減に伴ってそれらの使用料が減となっております。以上でございます。

議長（米木正二君） 25番。

25番（新田博志君） それにしても額が大き過ぎるわけでありまして、ゆうべ、どこのテレビ局だったか忘れましたが、テレビを見ていましたら第三セクターの話をつまみまやっています、全国の第三セクターの7割が赤字だと。何が原因かという話をずっとやっていたんですが、そういう第三セクターの施設のトップに町の職員がいるところはほとんどだめだと。それは、どうなんですかね、公務員という仕事の性格と商売という商業をやっている人の仕事

の性格の差にあるものだと思うんです、優秀だとか優秀でないとかでなくて。管理能力があるとかないとかの問題ではないと思うんですが、どうしても第三セクターの町の施設というものは営業的にやりづらい面がいっぱい出てくると思うんですよ、公共のためにという目的もありますから。

ですから、その辺を勘案してみて、私らも今まであちこち、いっぱいいろいろなところに行ってみてきたんですけども、黒字を出している第三セクターというものは大抵支配人をJTBから連れてきてみたりとか、そうやって外の血を入れているところが多いんです。その辺のことを考えながらの町としての企業努力というんですか、そういうものを今後どのようにやっていくのか。これ、減ったからといって、手をこまねているわけにはいきませんよね。ことし2,500万円減りました、16年度また減りましたという話では困るわけでありまして、その辺のことを、例えば自助努力するというんだったらそれでもいいんですけども、自助努力するというのであればするなりに、こういう計画でやっていきたいと思いますというようながありましたら、ひとつお答え願いたいと思います。

議長（米木正二君） やくらい高原温泉保養センター所長。

やくらい高原温泉保養センター所長（齋藤吉男君） これにつきましては、現在、町営ということで運営をしているわけでございます。

この町営から、町長の施政方針演説にもありましたように平成17年度から管理委託を視野に入れて実施すると、16年度検討するというところでございまして、16年度もさらに努力はしてまいります。さらに17年度、やくらい振興公社あるいは振興公社の民間委託というような形を考えておりまして、さらにいろいろな施設が出てまいる関係で、この辺もPRしながらもう少し入館者をふやしていく努力はしてまいります。以上でございます。

議長（米木正二君） 25番。

25番（新田博志君） 加美町には、ほかにもいろいろな、旧中新田分にもありますし宮崎分にもありますんで、そういう振興公社みたいなものとかがあるんですが、そういう中でそれらの施設の管理を統合するとか、何かそういう計画とかはないんでしょうか。最後の質問なんで、それらのことから考えまして、要するに今後健全に運営していくために、今も、何か民間委託というような話がちょっとだけありましたが、どういうふうな対策がとれるものかどうか、もう一回、郡内の振興公社の統合とかということも視野に入っているのかどうかまで含めてお答え願いたいと思います。

議長（米木正二君） 町長。

町長（星 明朗君） 3問目でございますので、まとめて答弁申し上げます。

お話のとおり三つの振興公社がございまして、既に合併時から、本来の姿としては三つの公社を統合すべきであるという話題が出てございます。しかしながら、それぞれ生まれも育ちも違いますし、いわゆる経営内容も違ってございまして、即というわけにはなかなかいかない状態で話し合いといたしますか、どちらも私が関係をいたしている公社でございまして、特に町が大株主でありますので、その辺のところの推移を見ながら、本来の姿としては統合すべきであると考えてございます。

まず、直営の部分について、今、所長がお答えをいたしましたように、いわゆる振興公社に委託をし、あるいは独自で経営をして、そして条件が整い次第といたしますか、整えるように努力をしながら、何年かかるかちょっと今のところ予測がつかかねるんでありますが、方向としてはそういうことで努力をしてみたいということで話し合いを続けたいと思います。

議長（米木正二君） そのほか質疑ございませんか。29番三嶋 等君。

29番（三嶋 等君） 予算のときお尋ねしようと思っておりましたけれども、ちょうど今、話が出て関連するわけでございます。

平成15年度に合併した当時から、やくらいの施設は独立すべきだという声が多々あったわけでございます。それで、受け皿もいるやに聞いて、恐らく16年度の予算からこれは民間委託ともろもろ考えるだろうと期待しておったわけでございます。ところが、予算書を見ますと、16年度にまた継続するという結果になったわけでございますけれども、今、町長の答弁に当分と。所長は17年というような所長なりの答弁をなされたわけでございますけれども、将来的にやくらい施設、もろもろの施設をどういう方向に持っていくべきか、ひとつお尋ねしたいわけでございます。

議長（米木正二君） 町長。

町長（星 明朗君） ただいま、私、答弁申し上げましたのは、いわゆる三つの公社の統合が少し時間がかかるだろうと申し上げたわけでありまして、勘違いなさないようお願いしたいと思います。

いわゆるこの予算にありますやくらい施設分を振興公社に委託をするということについては今年度16年度中に結論を出して、17年からいわゆる振興公社主体で運営をするという方向に持ってみたいと思います。

現在は、旧小野田町の古内町長が社長に就任をしております、私自身は取締役でも何でもないんです。一介の株主でありまして、そういう関係上、今後16年度で詰めてまいるという

ことでありますので御理解をいただきたいと思います。（「了解」の声あり）

議長（米木正二君） そのほかございませんか。10番千葉明朗君。

10番（千葉明朗君） お話を伺ってなるほどと思うんですが、景気が悪い、入館者が少ないと、それに準じた数字が出ているわけですけれども、途中で予測できた中で販売促進、物品の販売なんかは特にそうなんです、入場者が少なければ1人当たりの単価というものを重要視して、その企画なりいろいろなところの情報なりを得てスタッフ会議をやる、企画会議をやる、そして消費単価というものを一円でも上げていこうという、そういう機構、そういう会議なんかをおやりになったことありますか。

それともう一つ、25番議員の御質問にちょっと抵抗して申しわけないんですが、民間に委託すればオーケーなんだよという時代ではないような気がします。よほどの民間のスタッフがいないと大変なんですね、民間は大変進んでいますけれども。今の行政というものは、情報もスタッフも大変おそろいだと思います。30年前ですと、よくそう言われてそういう時代がありましたけれども、もう今は行政諸君の方が、変な私どもよりも大変の情報と能力を持っています。その辺を十分活用していくということをしなくて、民間にやるとよくなるんだ、役場職員は働かないんだという、これは30年前の神話だと私は思いますよ。その辺は、自信を持ってきちっとなさる。16年度の予算の中でも申し上げますが、おありですかどうか。16年にその辺のところの予算編成の中で考慮した予算編成になるように、15年度の反省をひとつお聞かせいただきたい。

議長（米木正二君） やくらい高原温泉保養センター所長。

やくらい高原温泉保養センター所長（齋藤吉男君） ただいまの御質問でございますが、確かに入館者が減って、各職員、いろいろ検討しながら毎月、主任会議あるいはその主任会議をもって各施設で各会議を行ってございます。毎月、その月の入館状況あるいは収入、施設の状況を全部あらわしておりまして、次の月のどうやるべきかというようなことも会議の中で進めております。

さらに、今後の進め方といたしましては、15年度に引き続いてこれらの会議をまずもっとこまめにしながら、もう少し従業員みずからがお客さんを連れてくる、そのような体制でやってまいりたいと考えております。以上です。

議長（米木正二君） そのほかございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めま

す。これにて討論を終結いたします。

これより議案第31号平成15年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計補正予算（第3号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第31号平成15年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第10 議案第32号 平成15年度加美町下水道事業特別会計補正予算（第3号）

議長（米木正二君） 日程第10、議案第32号平成15年度加美町下水道事業特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第32号平成15年度加美町下水道事業特別会計補正予算（第3号）について、説明申し上げます。

今回、既定予算から歳入歳出それぞれ1,610万4,000円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ14億8,079万1,000円とする予算補正であります。

歳入につきましては、一般会計繰入金1,006万4,000円、下水道事業県補助金437万5,000円等を減額し、歳出につきましては浄化センター管理費1,046万2,000円、管渠管理費256万円、下水道建設費222万1,000円の減を行うものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明いたします。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第32号平成15年度加美町下水道事業特別会計補正予算（第3号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第32号平成15年度加美町下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第11 議案第33号 平成15年度加美町工業用地等造成事業特別会計補正予算（第1号）

議長（米木正二君） 日程第11、議案第33号平成15年度加美町工業用地等造成事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第33号平成15年度加美町工業用地等造成事業特別会計補正予算（第1号）について、説明申し上げます。

今回、既定予算から歳入歳出それぞれ5億3,552万2,000円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ183万3,000円とする予算補正で、土地売り払い収入の減額補正を行うものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明といたします。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。17番近藤義次君。

17番（近藤義次君） オカメ納豆の工場が来るわけですが、そのほかに工場の誘致はないのかどうか、その辺についてお尋ねいたします。

それからもう一点、東洋紡の跡地の問題、どこかないのかどうか、その辺についてもお尋ねいたしたいと思います。

議長（米木正二君） 商工観光課長。

商工観光課長（古内公雄君） ただいまの質問でございますが、タカノフーズ以外にはないのかというお話でございますが、現在2件から3件のお話があります。それについては、16年度に入った段階で向こう方といろいろなお話し合いを進めていきたいというふうに思っております。雁原については以上でございます。

それから、東洋紡の件については、現在管理要員のみを残して全面的に機械の搬出等も終わってございますが、そんな中で本社がある大阪の方で物件の譲渡の先を探しているというような

ことも聞いております。以上です。

議長（米木正二君） そのほかございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第33号平成15年度加美町工業用地等造成事業特別会計補正予算（第1号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第33号平成15年度加美町工業用地等造成事業特別会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

日程第12 議案第34号 平成15年度加美町水道事業会計補正予算（第3号）

議長（米木正二君） 日程第12、議案第34号平成15年度加美町水道事業会計補正予算（第3号）を議題といたします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

町長（星 明朗君） 議案第34号平成15年度加美町水道事業会計補正予算（第3号）について、説明申し上げます。

今回、既定の収益的収入及び支出予算からそれぞれ200万円を減額し、収入支出予算総額をそれぞれ5億9,778万7,000円とする補正予算と、資本的収入378万円、資本的支出336万円をそれぞれ減額する補正予算であり、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額42万円は、過年度分損益勘定留保資金を増額し補てんするものであります。

また、業務車両借り上げ1件の債務負担行為の追加を行うものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げ、提案理由の説明といたします。

議長（米木正二君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第34号平成15年度加美町水道事業会計補正予算（第3号）の採決を行います。
お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（米木正二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第34号平成15年度加美町水道事業会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

暫時休憩いたします。11時まで。

午前10時48分 休憩

午前11時00分 再開

議長（米木正二君） 再開いたします。

休憩前に引き続き会議を開きます。

- 日程第13 議案第35号 平成16年度加美町一般会計予算
- 第14 議案第36号 平成16年度加美町国民健康保険事業特別会計予算
- 第15 議案第37号 平成16年度加美町老人保健特別会計予算
- 第16 議案第38号 平成16年度加美町介護保険特別会計予算
- 第17 議案第39号 平成16年度加美町介護サービス事業特別会計予算
- 第18 議案第40号 平成16年度加美郡介護認定審査会特別会計予算
- 第19 議案第41号 平成16年度加美町簡易水道事業特別会計予算
- 第20 議案第42号 平成16年度加美町小野田簡易給水施設事業特別会計予算
- 第21 議案第43号 平成16年度加美町霊園事業特別会計予算
- 第22 議案第44号 平成16年度加美町営駐車場事業特別会計予算
- 第23 議案第45号 平成16年度加美町小野田温泉保養センター等事業特別会計予算
- 第24 議案第46号 平成16年度加美町下水道事業特別会計予算
- 第25 議案第47号 平成16年度加美町工業用地等造成事業特別会計予算
- 第26 議案第48号 平成16年度加美町水道事業会計予算

議長（米木正二君） お諮りいたします。日程第13、議案第35号平成16年度加美町一般会計予算、日程第14、議案第36号平成16年度加美町国民健康保険事業特別会計予算、日程第15、議案第37号平成16年度加美町老人保健特別会計予算、日程第16、議案第38号平成16年度加美町介護

保険特別会計予算、日程第17、議案第39号平成16年度加美町介護サービス事業特別会計予算